

あの手 この手

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

第160号 2020年11月10日 大和市民活動センター[拠点やまと] 発行

11月号
2020



ペテルギウス玄関
11月6日の生け花



「やまと国際フレンドクラブ賞」

タイトル：
「大切にしたい世界」

渋谷小学校3年
ゲア チャハヤ ラフマダニさん
(インドネシア)

メッセージ：
「やまと国際アートフェスタに
でてよかったとおもいました。
来年もがんばります。」

保護者の方からも ひとこと：
「びっくりでした。素晴らしいです。
えらばれてよかった。」

主催の「やまと国際アートフェスタ」を通して、
毎月「あの手この手」表紙絵のお世話して下さい
『やまと国際フレンドクラブ』代表 長谷部美由紀 様
からのメッセージです。

お陰様で、今年も無事アートフェスタが終わりました。
絵は133点の応募があり、そのうち20枚が外国に
ルーツを持つお子さんからの応募でした。

来場者は550名余、WEB投票は82名の方が参加して
くださいました。

ご協力ありがとうございました。 長谷部



やまと国際フレンドクラブ (IFC) は
草の根国際交流、外国人支援を行いな
がら、「ともにくらすまち 大和」を考
えていくボランティアグループです。
みなさんも一緒に活動しませんか？



五味さんのゴミひろい チャレンジな活動 ～引地川の清流を取り戻す！～

講師 引地川水とみどりの会 事務局長：五味 尚生さん

個人で出来る“はじめての一步”

セミナーの講師は“ゴミひろいの五味さん”で有名な五味
尚生さん。

引地川に落ちていた自転車を見つけたのが活動の始まり
で、実際に川に入ってみたらゴミがたくさんあることが
分かり、仲間3人で清掃活動を始めた、活動のきっか
けを語りました。

17年間で総延長165km(東京駅から清水くらいま
で)の距離を1548袋分のゴミを回収したとのこと。
下流から上流へ向かって、ゴミを拾う人と分別する人、
リヤカーに載せて運ぶ人と役割分担して活動をしている
とのこと。

川に直接投げ込まれたゴミ、レジ袋など風で飛んできた
ゴミ、雨水といっしょに流れ込んでくるゴミなどが海ま
でに流れていくうちに、だんだん小さくなり拾いにくく
なる。やがて直径5mm以下のマイクロプラスチックとな
って、海鳥や海の生き物に大きな影響を与えているので
す。

食物連鎖でいずれ人間にも悪い影響が出るのではないかと、
心配されます。
実際、海外では水道水にマイクロプラスチックが混入、
検出されているという話でした。日本では調べていない
のが現状なので分からない、との恐ろしい話。

第3回に講師の五味尚生さん登場

大和市文化創造拠点シリウス 健康都市大学

私たちの引地川

～再生の軌跡をたどり、川の未来を考える～

日時：12/9、2021年1/13、2/10(全3回)
いずれも水曜 13:30～15:30

第1回「川を通して環境を考える」

第2回「これまでの引地川の整備について」
「自然護岸復活の経緯と概要について」

第3回「地域力は引地川に何をもらしたか？」
リレー講義&トーク

会場：シリウス6階 生涯学習センター601講習室
対象：大和市内在住・在勤の方 定員：先着30名
参加費：500円(全3回分) 持ち物：筆記用具
申込：11/8(日)10時より先着受付
電話(046-261-0491)または生涯学習センター窓口へ



川の上流でゴミを拾う大切さがよく分かりましたが、や
はり、ゴミを捨てないことが一番大事なことで、改めて
認識しました。

「アホウドリ」の胃袋の中に人間が捨てたゴミがいっぱ
いの写真を見せていただいた。他にも、プラスチックの
リングがすっぽりとはまってしまっている「アザラシ」
やビニール袋が口からはみ出している「ウミガメ」など
の写真に胸が痛くなりました。

川の役割は大雨を安全に海まで流す治水機能や農業用
水・水道用水・工業用水などに利用する利水機能は行政
が管理していますが、『人々に潤いを与え、自然の一部
として生き物を育む環境機能』は、私たち一人ひとりの
心掛けで維持されると思われます。ゴミの分別をしっ
かりして、資源として再利用できるものは資源回収に出
すことが個人で出来る“はじめての一步”だと思いました。

サポーター：石川 美恵子

10月31日(土)は「センター」のある日ある時

“大和市民活動センター”も協働事業として後援名義
依頼を受け、多くの行事に参加しています。
“芸術の秋”この新型コロナウイルスの影響で制限を
掛けてはいますが、連日催しが開かれています。
ここで困るのは“チケット購入”“場所・アクセス”
等の問い合わせ。文字ばかり並べた息苦しいPRも
よくあります。“市民活動”としてチラシや案内状に関
する相談“分かり易い表現”も受けようと思います。
主催者側にも色々悩みがあります。

「事務局が無い」
「出演者自身が窓口」
「人手が足りない」..
私達の協働事業にも
当てはまります。
加えて「高齢化」
も直面した悩みです。
望月





2020 年度助成金

助成対象

社会福祉法人及び特定非営利法人、任意団体等が実施している福祉事業のうち、比較的小規模な施設の事業充実のため、また障害者支援等で財政的な裏付けの少ない先駆的な試みや開拓的な事業活動に対し助成します。

募集期間：～11月15日(日)

(締切り：HPより送信の場合は11月15日、郵送の場合は当日消印有効とします。)

応募方法

愛恵福祉支援財団ホームページ助成金のコーナーから申請書を作成、送信。

HP http://www.aikei-fukushi.org/?page_id=1105
ウェブでの申請が困難な方は当財団事務局にお電話かメールでお問い合わせ下さい。

公益財団法人 愛恵福祉支援財団 事務局

電話：03-5961-9711

メール：loveandgrace@aikei-wf.or.jp

住所：〒114-0015 東京都北区中里2-6-1



令和2年度第2回高齢者、障害者等の支援を目的とするボランティア活動に対する助成

助成の目的

高齢者と障害を持つ人たちに対する、社会福祉のボランティア活動を積極的に支援推進し、こころ豊かな社会づくりの実現に寄与することを目的とする。

助成対象事業

国内において実施される、社会福祉のためのボランティア活動であって、次に掲げるボランティア活動に必要な各種器材の助成事業とする。

ア. 高齢者、心身障害児(者)に対するボランティア活動に直接必要な器材の整備事業に対し、購入費用を助成する。
イ. 整備する器材は、新たに購入するものであり、原則として、消耗品、汎用事務機器、自動車及び地域集会場(自治会館等)の備品整備事業については助成の対象としない。
ウ. 収益事業は助成の対象としない。

エ. 助成を受けた後2年間は、助成の対象としない

募集期間：～11月20日(金)

主催：公益財団法人車輜競技公益資金記念財団

TEL：03-5844-3070/FAX：03-5844-3055

HP：<https://www.vecof.or.jp/post-823/>



第15期福祉たすけあい基金(スタート助成)

1.福祉たすけあい基金の趣旨・目的

① 福祉たすけあい基金は、これからの地域社会を創っていくために、市民自らが福祉事業や福祉活動の主体となっていくこと、そしてその基盤となる市民同士のたすけあう自発的(ボランタリー)な世界を豊かにしていくことを目指して設置したものです。

② 福祉たすけあい基金の助成金は、市民一人ひとりから毎月(毎年またはその都度の寄付もあります)寄付をしていただき、おおぜいの力でまとまった額の基金を作り出すのがこの基金の特徴です。市民の持っている力を出し合って市民社会を創っていくための基金です。

事前相談への参加が必須です。(事前相談への参加がない場合は申請できません)

事前相談期間：～11月30日(月)

募集期間：～12月11日(金)

主催：公益財団法人かながわ生き生き市民基金

住所：〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-2-15 パレアナビル6F

TEL：045-620-9044 FAX：045-620-9045 mail：info@lively-citizens-fund.org



YAMATO ART100

フルート マリンバ ピアノ によるアンサンブルコンサート Vol.2

日時：12月6日(日) 13:30/OPEN 14:00/START

会場：ウィーンホール

大和市大和東1-12-4 (TEL：050-1387-8974)

出演：HIROKO.KAN

MITSUE.NOJIMA

YUKIKO.MURAKAMI

チケット：大人1,500円 高校生以下1,000円

未就学児0円

主催：音フェスタ2019実行委員会

協賛：ウィーンホール

後援：(株)タウンニュース社/大和市民活動センター

お問合せ 野島：080-1283-8253

コロナ禍で考える教育のありかた

講演会 なぜ、少人数学級が必要なのか

日時：12月26日(土)

14:00～16:30 (13:45開室)

趣旨説明+講演+ディスカッション+まとめ

場所：オンライン(ZOOM使用)

講師：本田由紀(東京大学大学院 教育研究科 教授)

参加申込：先着80名、参加費無料

申込方法：Edベンチャーのホームページ(申し込みバナー)より、参加申込をしてください。講座時間の1週間をめどにZoomのIDとパスワードをお知らせします。

主催：NPO法人教育支援グループ Ed.ベンチャー

TEL/FAX：046-272-8980

E-mail：toiawase@edventure.jp

FMやまと
77.7 MHz



やまもり☆ホットスクランブル
大和市民活動センターだより
『やまとっこ☆みつけた』

第1.3.5(火)生放送
9:00 ⇒10:00

<出演しました> 録音CDが大和市民活動センターにあります。

第371回10/20(火)「引地川水とみどりの会」

新型コロナウイルスの影響で暫く“おやすみ”

203日後の再開、みなさんとの再会でした。

始めに市民活動センタースタッフから番組再開のご挨拶の後、「引地川水とみどりの会」事務局長 五味尚生さんの登場となりました。

「引地川水とみどりの会」は2003年に五味さんが2人のお仲間と引地川の清掃を始めたことがきっかけで2004年に設立、清掃活動は現在まで176回の実績があります。

メンバーは小学生から70歳代まで55名で3月から12月までのおよそ月1回～2回、引地川の清掃活動をしています。他にも鶴沼海岸でのビーチクリーンアップ、小中学校総合学習の出前授業や産業フェアなどのイベント出展など活動は多岐に渡ります。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い3月から清掃活動を自粛。清掃活動、ビーチクリーンアップ、小中学校総合学習の出前授業も休止中の為、目に見えて河川が汚れている現状でゴミ投棄の意識が薄れていくことに心を痛めている五味さん、それでも活動再開に向け団体として安全に活動することを鉄則に細心の注意を払って準備を始めているそうです。



今後の予定は

11月24日(火)・25日(水)「出張!ボランティア総合案内所」(イオンモール大和 1階ライトコート)と令和3年2月10日(水)から生涯学習センターで開催される連続講座「私たちの引地川」が控えています。

川清掃は環境を学びながら幅広い年齢層の方々と交流することができる貴重な機会です。

「引地川水とみどりの会」だけでなく、それを母体にこどもたちで出来る環境活動を模索して創立された「引地川水とみどりの会こどもエコクラブ」でもメンバーを募集しています。

「たくさんの仲間を待っています。一緒に活動しましょう!活動を繋げていくために親子参加も大歓迎、興味のある方は是非HPやブログをご覧ください。」と五味さんは呼び掛けました。

<11月の出演団体> 77.7MHz 9:00 お忘れなく! (再放送は当日の15:00と21:00です)

11/3(火)「NPO法人 フィット・フォー・マザー・ジャパン」

女性(母)の健康が家族の「今」と子供たちの「未来」を幸せにするという理念のもと、運動で妊産婦の健康と自分らしいお産をサポートし、活動している団体です。

11/17(火)「一般社団法人 やまと災害ボランティアネットワーク」

災害地への復興支援を中心に地地域の防災力強化やボランティア参加を通じたユースの人材育成を行い活動している団体です。

スタッフのつぶやき



古閑裕而「エール」の話題も多く、演奏曲目にも加え始めた。NHK ラジオ第1で日曜夜8時から流れた「日曜名作座」森繁久彌・加藤道子 語り番組の短いテーマ曲。私はこの曲を聞くと何故か妻と子を実家に送った帰りの1人運転、東名高速の帰り道・同じ場面同じ場所を思い出します。不思議です。望月

北海道で就農するために若い一家が移住して2年半。この春、2年の研修期間を終え、いよいよ本格的に農業を始めた。トマトと米づくりを中心とするとのこと。彼らが作った「ゆめぴりか」が届いた。本当に美味しい!秋の楽しみが一つ増えた。 櫻井

野暮用で、北海道に行ってきました。こんな時期だからと夫の運転で敢行しました。大間→函館→青森は流石にフェリーです。ガラガラでした。用事を済ませ、折角だからと辺境の友だち4軒を訪問。それぞれ周囲に人家なし。密を避けた3,500km。紅葉が美しかった～GoTo使えなかった! 関根

その土地にしかない動植物や民芸品の美しさは、その土地の大地に支えられているのではないかと。最近『岩石図鑑』を使って泉の森の散策道の石を観察している。木の根本に転がる石を手に取り、土の匂いがするほど目の前に近づけて、細かい模様をみる。 尾畑(サポーター)

江ノ島にリクエストのネコを撮りに行きました。一通り島を散策しましたが、見つけたのは5匹それよりも人の多さにビックリ、正月明けに行きましたがそれと同じくらい人の活気が戻っていました。人を避けているかの様に路地裏にネコが居ましたが、皆穏やかに寝ていたり、人に慣れているのか寄ってきたりもします。 吉浜

うっかりしていると店頭から姿を消してしまふヒヤシンスの球根、今年は素敵な栽培用ポットを用意して手に入れた。早く始めたいけれど、花の香りを想像しながらもう少し気温が下がるまで我慢。これも冬を迎える準備のひとつです。 辺見

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第160号 発行日：2020年11月10日

大和市民活動センター <開館日 月～土 9:00～18:00>

<休館日 12月29日～1月3日・毎月第3月曜日>

〒242-0018 大和市深見西1-2-17

発行：大和市民活動センター 拠点やまと

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788

e-mail:yamato@ar.wakwak.com

<http://www.kyodounokiyoten.com/>